

- 氏名 : 藤井 慶太
- 会員番号 : PE-0315
- 専門分野 : 機械工学、ガスタービン
- 保有資格 : 技術士 (機械部門)  
PMP

FE 試験受験 : 2019/09

PE 試験受験 : 2020/04

PE 登録 : 2021/12



私は日本の機械メーカーで火力発電設備のアフターサービスの計画や評価を行っています。私の PE 登録経験がこれから登録される方々の助けになれば幸いです。

### 1. 取得目的の再認識

JSPE 先輩方のご経験から登録作業は個人作業に加えて出身大学など他者の協力も取り付ける必要があるため場合によっては FE/PE 試験よりも負担が大きくなることを知りました。私は途中で心が折れる恐れがあると考え、**ライセンス取得目的を再度自身で定義**しておくことにしました。

私の取得目的は 2 つです。1 つ目は米国人技術者より早く信頼関係を築くためです。私が知り合った米国人技術者で説得力のある方が多くが PE でした。彼らが修得してきたバックグラウンドを自身も共有することでより早く分かり合えようと考えました。2 つ目は語学の修得です。これまで必要性を感じながらも語学のみ学習を継続するにはモチベーション不足でした。そこで、より興味のある技術を学びながら語学も修得できる機会と考えました。

### 2. 登録州の選定

私の場合、登録作業を二度経験することになりました。

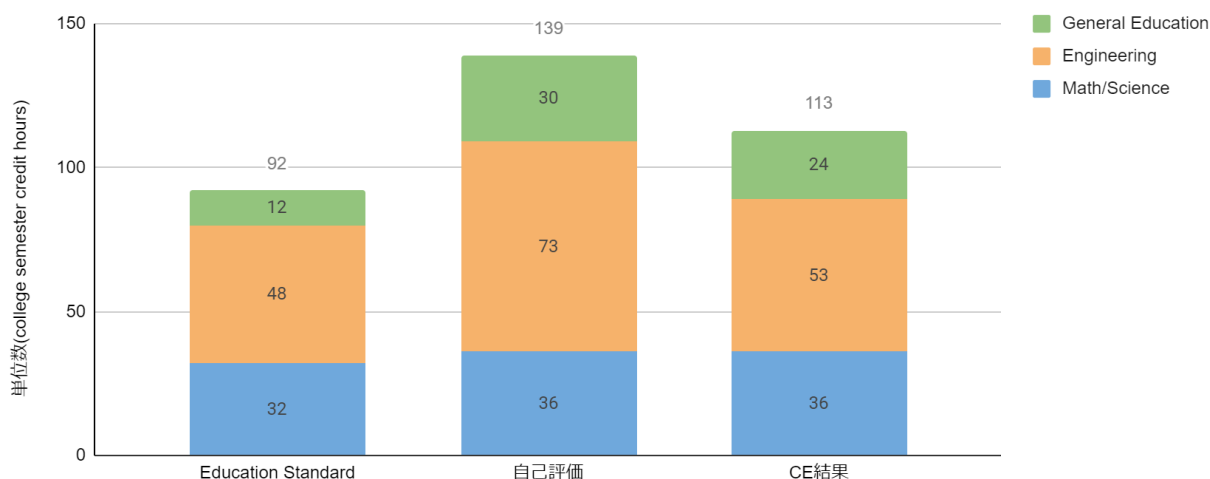
当初、PE の推薦が不要で技術士で良いこと、更新料が 35 ドルと安いことからミズーリ州を選択し、登録完了しました。ミズーリ州は初回登録時は不要ですが SSN (社会保障番号) が更新時に必要となります。当時ミズーリ州長期滞在の予定があり、SSN も取得する機会ありと考えていましたが、コロナ禍長期化で機会がなくなり更新できず。泣く泣く返納しました。

そして登録州を再選定しました。PE 推薦が不要で技術士で良いことと SSN 不要なこと、加えて JSPE の先輩方の登録実績が豊富なことから Kentucky 州としました。

### 3. Credentials Evaluation

出身大学事務局にメール問い合わせしたところ、成績証明書とともに取得単位の当時のシラバスのコピーを送付してもらうことができました。

20年前のシラバスには日本語版しかありませんでしたので翻訳作業が必要です。シラバスをスキャンしてOCRで日本語テキストデータ化しました。OCRだけではうまく読み込めず手作業での日本語修正が必要で、ここに一番手がかかりました。そこから自身で翻訳すべきところですが、膨大な量があります。そこでGoogle翻訳で英語化して、そこに手を入れて仕上げました。完全翻訳を目指すよりはNCEES HP記載のCourse descriptions例に載っている内容をカバーすることを目指しました。つまり、修得項目のキーワードが記載されていればよく、出身大学のフォームを活用しながらも講義開設に至る社会背景や講師の思い、受講生に期待する姿勢は割愛しました。現在行われている講義は大学HPに日本語と英語でシラバスが掲載されており、当時の内容と変わりがなく一部講義についてはそれを活用することができました。大学院での履修内容も評価に加えることができます。自己評価では学部での履修内容でNCEES Engineering Education Standardを満たしていましたが、万一不足となった場合に再提出とできるか不安があったため、修士課程のシラバスも合わせて作成提出しました。修士課程のシラバスは専門分野に関するものが多く、私の場合は講義数もそれほど多くなかったため、翻訳作業は比較的簡単でした。



当方で翻訳したシラバス英語版を大学からNCEESに送付頂くことについては、出身大学の事務からは査読の要求もなく事務的に進めてもらうことができました。具体的には、紙ファイルに英訳シラバスを綴じて、付箋で大学にて差し込んでもらう成績証明書等の場所を指定して、切手を貼った送付用封筒を同封しました。EMSを受け付けていない時期でしたので普通郵便での送付となりました。

その後NCEESからは追加問い合わせ等なくサイト上でMeets NCEES Standardとなり安堵しました。自身では取得した単位は全てMath/Science、Engineering、General educationのどれかに分類されて当然と考えていましたが、結果を見ると意外にもEngineeringが自己評価よりかなり少ない単位数しか認められませんでした。個別に理由は開示されていません。ご参考に認められなかった科目を挙げておきます。

Engineering science / Engineering design course として認められなかった科目

科目名	英文科目名（成績証明書に記載）
機械工学概論	Introduction of Mechanical Engineering
機械加工学	Machining
計測工学	Instrumentation Engineering
生産システム	Manufacturing system
設計製図 I、II、III	Machine design and drawing I, II, III
工作実習 I、II	Machine shop training I, II
CAD(a)	CAD(a)
工場実習（インターン）	Factory visits

大学発行の英文成績証明書の科目名を NCEES Engineering Education Standard に沿うように変えられれば改善の余地あったかと思われませんが、私の場合は簡単には修正できず。シラバス英訳の際に内容で補足するに留まりました。

#### 4. 州登録

ミズーリ州に一度登録して、その後ケンタッキー州に再度登録しました。ここではケンタッキー州について述べます。

##### (1) NCEES サイト

NCEES サイト上での手順となります。Multi-State Licensure の各項目を埋めていく作業になります。

Work Experience は業務経験を A4 1 枚程度記載したものをサイト上にアップし、そこに承認者のメールアドレスを記入しておく、承認者に依頼メールが送られるというものです。雇用者が変わらなければ同じ承認者でとありましたので、元上司が事業所幹部になっているのでその方をお願いしました。

Professional References に対して、州の要求は 5 名の推薦、内 3 名は PE で日本の技術士可でした。社内で同部門には PE はおらず技術士 4 名を含む 5 名のメールアドレスを入れました。それぞれ依頼メールに従って承認頂きます。ここで NCEES の標準要求は 3 名の米国 PE なので、PE 無しの 5 名の承認が終わっても Complete になりません。そこで NCEES サイトの問い合わせアドレスに連絡すると、Kentucky 州への登録までという条件付きで Complete としてくれました。

その他 Questions 等 Complete となったら、州事務局にこの内容を送付できます。これになんと \$175 かかります。

## (2) 州事務局

Kentucky Board of Engineers and Land Surveyors の HP 上の Online Application に入力します。SSN 番号のところには NCEES の番号を入力しました。住所の State は米国の州しか選択できず問い合わせたところ、Kentucky を選んでおいて、City や Address の欄で日本の県名を含めて書けばよいと指示がありました。登録費はクレジットカードか ACH Payment（口座引き落としのようなもの）で、私は米国口座を活用して ACH Payment としました。申し込み完了して事務局から領収書のメール送付がありました。

そこから 2 か月経過しても、登録証の送付なく、サイト上の PE 名簿にも記載がありません。事務局にメール問い合わせると、審査は完了しており登録証もすぐに発送と連絡ありました。さらに 1 か月たっても届かず、再度事務局に問い合わせ。すでに発送したとのことで、発送した登録証他書類の PDF を送付してくれました。それによると登録日は私が催促した日になっていました。そこから約 10 日後にようやく到着。消印は私が 2 回目に催促した日付でした。どうも問い合わせたことで手続が進んだようです。メールレスポンスは良いので **不安な場合はこちらから問い合わせていくのが良いと感じました。**

これでようやく継続可能な PE ライセンスを得ることができました。

## 5. 参考サイト

これまでの登録体験記記載のサイトを大いに活用させていただきました。その他私が参考にしたものです。

・NSPE サイト上の各州の更新要件。登録州選定の判断材料に使いました。

[https://www.nspe.org/sites/default/files/resources/pdfs/education/state\\_ce\\_requirements.pdf](https://www.nspe.org/sites/default/files/resources/pdfs/education/state_ce_requirements.pdf)

・コロラド州 PE ボード HP の Work Experience 書き方ガイド

<https://dpo.colorado.gov/AES/EngineerApplications>

[https://drive.google.com/file/d/1XwR3qP8\\_M5TORA5gVHjJhgzT6HDEqEjP/view](https://drive.google.com/file/d/1XwR3qP8_M5TORA5gVHjJhgzT6HDEqEjP/view)

以上